



### 株主の皆様へ

## 「最も信頼できるゼネコン」を目指して 研鑽を積んでまいります。

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当年度（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災による影響が残るなか、企業生産活動や個人消費に緩やかな持ち直しの動きがみられたものの、企業収益の減少、欧州の金融不安や円高の長期化、原油高の影響などにより、先行きの不透明な状況で推移いたしました。

この間、当建設業界におきましては、国内建設投資は依然として低い水準に留まり、受注競争は熾烈を極め厳しい経営環境が続いてまいりました。

このような情勢のなか、当社グループは新中期経営計画「チェンジ&チャレンジ 2011」（平成23年度～平成25年度）のもと、安定成長・収益向上を目指して積極的な営業活動を展開し、受注・施工に懸命な取り組みを行いました。震災後の労務者不足・労務単価の急騰による施工効率の悪化、工期を厳守するための対策費用の増加などによって工事採算が悪化し、当連結会計年度の業績は、受注高が38,826百万円（前連結会計年度比7.1%減）、売上高が42,002百万円（前連結会計年度比14.4%減）、営業損失が587百万円（前連結会計年度は1,206百万円の営業利益）、経常損失が860百万円（前連結会計年度は847百万円の経常利益）、当期純損失が894百万円（前連結会計年度は311百万円の当期純利益）となりました。

配当につきましては、当年度は利益を計上できず、かつ繰越損失の払拭にも至っていないため、遺憾ながら無配とさせていただきます。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

今後の見通しにつきましては、欧州政府債務危機や原油高の影響などにより、わが国の景気が下押しされるリスクがあり、さらに電力供給の制約などから経済活動の停滞が続くものと予想されます。

建設業界におきましても、当連結会計年度は東日本大震災の影響による資材価格の高騰、復旧・復興工事による需要増からの労務者不足並びにそれに伴う労務単価の急騰といった厳しい環境となりました。

こうした環境変化に対応するため、平成24年4月より本店制への変更を含めた組織の簡素化により、機動力・即応力を高めるとともに、事業部ごとに設置されていた工事施工部門を東京・大阪の2本店に集約するなど、コスト削減を徹底して図っております。

今後の建設業界につきましても、民間設備投資の低迷、資材価格の変動リスク、慢性的な建設労務者不足といった問題を抱え、なお厳しい環境が続くものと予想されます。

こうした見通しも踏まえ、当社グループは、「我々大末建設は建設業を通じて、豊かな人間生活に貢献し、誠実をもってお客様の信頼を得、若々しい情熱と行動力をもって、限りなき未来への可能性に挑戦する」という『経営理念』のもと、新中期経営計画の2年目をしっかりとした歩みで目標に向かい邁進いたします。マンション事業、一般建築事業（ビル、工場倉庫、冠婚葬祭場、官庁建築等）、リニューアル事業を3本柱として、特命工事比率の向上を目指してまいります。

また、新中期経営計画の2年目である今年度は、お客様の信頼と満足度を高めリピート率を上げることで、高い利益を計上できる企業体質を確立するため、①徹底した原価低減を実施し、価格競争力を強化する ②品質向上とともに高い顧客満足度を実現する ③新市場対応（耐震補強工事・省エネ改修工事等）を強化する、の3つを事業の主要課題として取り組み、高い品質を提供する責任感のある誠実なゼネコン、すなわち「最も信頼されるゼネコン」を目指して困難に立ち向かってまいります。

なお、東日本大震災に伴う対応として、震災当初、現地の復旧作業の拠点として宮城県仙台市に開設した仮事務所を、平成24年2月に東北支店として新たに開設いたしました。北関東・東北地域における元施工物件のお客様への対応はもちろん、今後の復興へ向けた情報収集に努め、被災地の復興に全面協力を惜しまない所存であります。

同時に、内部統制の強化、コンプライアンスの徹底等、社会的責任への対応も強化し、建設業を通じて豊かな人間生活に貢献すべく、全社一丸となって取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

日高 光彰



## 連結財務諸表

### ◆ 連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目	前連結会計年度 平成23年3月31日現在	当連結会計年度 平成24年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	30,852	30,394
固定資産	5,109	5,070
有形固定資産	3,235	3,159
無形固定資産	77	69
投資その他の資産	1,796	1,841
資産合計	35,961	35,465
(負債の部)		
流動負債	29,072	29,345
固定負債	1,804	1,903
負債合計	30,876	31,248
(純資産の部)		
株主資本	5,108	4,190
資本金	5,307	5,307
利益剰余金	△106	△1,000
自己株式	△92	△115
その他の包括利益累計額	△23	26
その他有価証券評価差額金	△23	26
純資産合計	5,085	4,217
負債純資産合計	35,961	35,465

### ◆ 連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	前連結会計年度 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで	当連結会計年度 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
売上高	49,050	42,002
売上原価	44,982	40,166
売上総利益	4,068	1,835
販売費及び一般管理費	2,861	2,423
営業利益	1,206	△587
営業外収益	117	129
営業外費用	476	401
経常利益	847	△860
税金等調整前当期純利益	358	△860
法人税、住民税及び事業税	40	37
法人税等調整額	7	△3
少数株主損益調整前当期純利益	311	△894
当期純利益	311	△894

## 財産および損益の状況の推移

区 分	第63期 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)	第64期 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	第65期 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)	第66期(当連結会計年度) (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)
受注高(百万円)	52,205	45,361	41,785	38,826
売上高(百万円)	65,363	54,017	49,050	42,002
経常利益(百万円)	866	1,160	847	△860
当期純利益(百万円)	181	△770	311	△894
1株当たり当期純利益(円)	1.73	△7.33	2.96	△8.53
総資産(百万円)	48,011	38,711	35,961	35,465
純資産(百万円)	5,238	4,833	5,085	4,217

(注) 1. 「1株当たり当期純利益」は、自己株式数を控除した期中平均発行済株式総数に基づき算出しております。  
2. △印は、損失を示しております。

## 当連結会計年度の受注高、売上高および繰越高

(単位 百万円)

区 分	前連結会計年度繰越高	当連結会計年度受注高	当連結会計年度売上高	次連結会計年度繰越高
建設事業	建築	31,562	37,878	39,883
	土木	1,571	948	1,318
	計	33,133	38,826	41,201
不動産事業等	—	—	800	—

(注) 当連結会計年度売上高は、建設事業については完成工事高、不動産事業等については不動産ならびに保険の代理業等の売上高によっております。





■ 江東区亀戸二丁目計画（東京都）



■ ポレスター佐賀城内（佐賀県）



■ アルファライフ西明石（兵庫県）



■ ライオンズ西宮苦楽園（兵庫県）



■ 東光学園改築（大阪府）



■ 平成21年度屋島住宅2号棟（香川県）

## ◆ 主な受注工事

発注者	工事名称
株式会社魚国総本社	魚国総本社東北支社新築工事（宮城）
株式会社大京	ライオンズ蔵前駅前新築工事（東京）
東京建物株式会社	Brillia西荻窪新築工事（東京）
株式会社タカラレーベン	レーベンハイム花小金井新築工事（東京）
宝交通株式会社	ファミリーール尾張横須賀新築工事（愛知）
株式会社大京	ライオンズ南加木屋駅前新築工事（愛知）
大和ハウス工業株式会社	プレミスト奈良三条通り新築工事（奈良）
社会福祉法人 高志会	れんげ荘地域密着型施設新築工事（大阪）
穴吹興産株式会社	アルファステイツ中日吉新築工事（愛媛）
あなびき興産九州株式会社	アルファステイツ大分駅前新築工事（大分）

## ◆ 主な完成工事

発注者	工事名称
三菱地所レジデンス株式会社	江東区亀戸二丁目計画新築工事（東京）
国立大学法人東京学芸大学	東京学芸大学第1むさしのホール改修工事（東京）
野村不動産株式会社	田無町5丁目計画新築工事（東京）
川崎市	河原町住宅耐震補強工事（神奈川）
株式会社大京	ライオンズ新守山駅前新築工事（愛知）
社会福祉法人東光学園	東光学園改築工事（大阪）
株式会社大京	ライオンズ西宮苦楽園新築工事（兵庫）
穴吹興産株式会社	アルファスマート広畑新築工事（兵庫）
財務省	平成21年度屋島住宅2号棟新築工事（香川）
株式会社マリモ	ポレスター佐賀城内新築工事（佐賀）



## 会社の概要 (平成 24 年 3 月 31 日現在)

創 業 昭和12年3月  
設 立 昭和22年3月20日  
事業内容 総合建設業  
資 本 金 5,307,112,500円  
従業員数 499名 (単体) 580名 (連結)

## 役 員 (平成 24 年 6 月 26 日現在)

### 取締役および監査役

代表取締役社長 日 高 光 彰  
取 締 役 林 憲 二  
取 締 役 大 川 格  
取 締 役 池 本 隆 之  
取 締 役 望 月 健 吉  
取 締 役 中 島 敏 行  
常 勤 監 査 役 木 村 治  
常 勤 監 査 役 橋 本 武 和  
監 査 役 中 島 馨

(注) 常勤監査役橋本武和、監査役中島馨の両氏は、社外監査役であります。

### 執行役員

執行役員社長 日 高 光 彰  
常務執行役員 林 憲 二  
常務執行役員 大 川 格  
常務執行役員 望 月 健 吉  
常務執行役員 鈴木 正 明  
執行役員 池 本 隆 之  
執行役員 白 井 洋  
執行役員 前 田 延 宏  
執行役員 郷 右 近 英 弘  
執行役員 野 口 一 世  
執行役員 工 藤 健 吾

## 株式の状況 (平成 24 年 3 月 31 日現在)

発行可能株式総数 222,467,750株  
発行済株式の総数 106,142,250株  
株 主 数 16,352名  
平均1人当たりの持株数 6,491株

### 大株主

株主名	持株数	持株比率
大東建託株式会社	10,137千株	9.68%
双日株式会社	6,189	5.91
東洋不動産株式会社	4,420	4.22
三信株式会社	3,900	3.72
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,876	3.70
大末建設株式会社大親会持株会	2,764	2.64
株式会社大京	2,398	2.29
山本良継	2,119	2.02
大末建設従業員持株会	1,763	1.68
東洋建設株式会社	1,729	1.65

(注) 持株比率は、自己株式(1,418,805株)を控除して算出いたしております。

## 主要な営業所 (平成 24 年 6 月 26 日現在)

本 社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町二丁目5番28号  
電話 (06) 6121-7121  
大 阪 本 店 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町二丁目5番28号  
電話 (06) 6121-7388  
東 京 本 店 〒136-8517 東京都江東区新砂一丁目7番27号  
電話 (03) 5634-9101  
東 北 支 店 〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分町三丁目6番12号  
電話 (022) 263-3730  
名 古 屋 支 店 〒462-0046 名古屋市北区城見通三丁目5番地  
電話 (052) 917-1520  
京 都 支 店 〒604-8136 京都市中京区三条通烏丸東入る梅忠町22番地2  
電話 (075) 221-3936  
神 戸 支 店 〒650-0022 神戸市中央区元町通三丁目17番5号  
電話 (078) 393-0115  
広 島 支 店 〒730-0044 広島市中区宝町1番15号  
電話 (082) 244-0210  
四 国 支 店 〒760-0017 高松市番町一丁目3番1号  
電話 (087) 821-4748  
九 州 支 店 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南一丁目3番6号  
電話 (092) 441-9211

(注) 東北支店は平成24年2月17日付で開設いたしました。



## 大末建設株式会社

大阪市中央区久太郎町二丁目5番28号

TEL 06-6121-7121

<http://www.daisue.co.jp/>

## 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 6月中  
基準日 3月31日  
なお、必要がある場合は、あらかじめ公告して  
基準日を定めます。

株主名簿管理人  
特別口座の  
口座管理機関  
ご連絡先 〒541-8502  
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
電話 0120-094-777 (通話料無料)  
インターネットホームページ  
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

公 告 方 法 当社のホームページに掲載いたします。  
(<http://www.daisue.co.jp/>)  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって  
電子公告による公告をすることができない場合  
は、大阪市において発行する産経新聞に掲載し  
て行います。

上場証券取引所 東京・大阪証券取引所 各市場第1部

### ● 第66回定時株主総会の決議内容について

平成24年6月26日(火曜日)に開催されました株主総会  
の決議内容につきましては、当社ウェブサイト  
<http://www.daisue.co.jp/> に掲載しております。